

令和3年度

いしと

北本市立石戸小学校

棚田稲作体験



第5学年

特色

- 埼玉県みどりのトラスト8号地「高尾宮岡の景観地」内の棚田で、里山保存会の方々の御指導をいただきながら例年5年生が代かき、田植え、稲刈りを体験し、米作りに取り組んでいる。今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から田植えのみ行った。
- 棚田で収穫したお米は学校に届けられ、調理実習や学校給食に利用された。また、5年生が里山保存会の方々へお礼の手紙を書いた。

児童の感想

- 5年生のみんなで田植え体験をした後も、里山保存会の方が水の管理等をしてくださったお陰で、とてもおいしいお米ができました。お米を作る大変さや難しさを知って、お米作りの農家さんの思いをたくさん思い浮かべながら、おいしくいただきたいと思います。

成果

- 児童は米作りの学習や体験を通して、社会科や総合的な学習の時間で学習する米作りを中心とした農業についての理解をより深めることができた。
- 児童は、地域の方々が農業を通して地域の里山を守ろうとしていることを学び、地域への愛着が深まった。